

2025 Hertz FIMトライアル世界選手権 第3戦 大成ロテック日本グランプリ 冠スポンサー・大会名称決定のご案内

モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）で2025年5月17日（土）・18日（日）に開催するトライアル世界選手権日本グランプリの冠スポンサーが、一昨年と昨年に続き大成ロテック株式会社に決定し、大会名称が「2025 Hertz FIMトライアル世界選手権 第3戦 大成ロテック日本グランプリ」に決定したことをご案内いたします。

アジアで唯一のグランプリとなる本大会は、モビリティリゾートもてぎ内にある自然豊かなハローウッズの森の中に設けられたセクションをトライアルバイクが駆け巡る、人・自然・モビリティが融合したイベントとなっております。また、電動トライアルバイク参戦や女性ライダーが活躍するTrialGP Womenクラス併催など、持続可能な社会の実現に向けた大会運営を実施いたします。

なお前売観戦チケットは3月30日（日）より販売開始いたします。

【開催概要】

- 大会名称（日） 2025 Hertz FIMトライアル世界選手権 第3戦 大成ロテック日本グランプリ
- 大会名称（英） 2025 Hertz FIM Trial World Championship Round3 TAISEI ROTEC TrialGP of Japan
- 開催日 2025年5月17日（土）DAY1／18日（日）DAY2
- 主催 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）／ホンダモビリティランド株式会社
- 冠協賛 大成ロテック株式会社
- 公認 国際モーターサイクリズム連盟（FIM）
- 後援 スポーツ庁（予定）／観光庁（予定）／栃木県（予定）／茂木町
- 協力 MFJ関東地区トライアル部会／エムオースポーツクラブ（M.O.S.C）
- 大会ロゴ



大成ロテック株式会社 代表取締役社長 加賀田 健司様

「今年もトライアル世界選手権日本グランプリに冠協賛させていただけることを嬉しく思います。また過去2年間の大会において『持続可能な社会実現への挑戦』をテーマに行われた様々な取り組みが、多くの方々から支持されていることを大変喜ばしく感じております。3年目を迎える今年も、私たちの掲げる脱炭素社会やサステナブルな社会の実現に向けたビジョンを、トライアル競技の魅力とともにさらに広めていけるよう、貢献できましたら幸いです。」

ホンダモビリティランド株式会社 代表取締役社長 斎藤 毅

「人と自然とモビリティの共生をテーマとした本大会の活動に、一昨年、昨年に引き続き、今年も大成ロテック株式会社様にご賛同いただき、心より御礼申し上げます。自然環境に配慮し、かつ持続可能な社会の実現に向けた取り組みを大成ロテック株式会社様とともに進め、より多くのお客様にお楽しみいただける大会を目指してまいります。」

【大成ロテック株式会社について】

1961年に創立した、大成建設グループの道路舗装会社。道路舗装業界の大手として、全国の道路や空港を始めとした様々なインフラ整備を手掛ける。道路舗装・土木事業・製品販売・リサイクル事業を軸とし、スポーツ施設や建築事業など幅広く事業を展開。また近年は脱炭素社会の実現を目標に、中小水力発電事業や新技術・新材料の開発など環境配慮の取り組みにも注力している。

【会社概要】

- 代表者 代表取締役社長 加賀田 健司
- 本社所在地 東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー
- 資本金 113億5百万円
- 従業員数 1209名（2024年3月31日現在）
- 事業内容
 - ・次に掲げる工事の設計、施工、監理およびコンサルティング
 - (1) 道路工事 (2) 舗装工事 (3) 防水工事 (4) 管工事 (5) 造園工事
 - (6) その他の土木工事 (7) その他道路に関する工事 (8) 建築工事
 - ・建設用資材の製造および販売
 - ・建設機械器具の設計、製作、販売、修理および賃貸
 - ・道路、空港、上下水道その他公共施設等の企画、建設、保有、維持管理及び運営
 - ・スポーツ施設、飲食店等の商業施設、医療介護施設等の経営および賃貸
 - ・産業廃棄物の処理ならびにその再生品の製造および販売
 - ・不動産取引および不動産管理に関する事業
 - ・発電およびエネルギー供給事業
 - ・貨物利用運送事業
 - ・前各号に付帯関連する一切の事業
- 公式HP <https://www.taiseirotec.co.jp>